

胃管カテーテル挿入・管理

胃管カテーテル挿入（管理）により以下のような合併症（併発症）が起きる可能性があり、まれに合併症に対する治療が必要になることもあります。これらの合併症が起きた場合には、最善の処置を行います。

1. 胃ではなく、気管の中へチューブが挿入されることがあります。
2. 消化管が傷つくことにより出血や消化管穿孔を起こすことがあります。
3. 鼻の粘膜が傷つくことより出血することがあります。